# 2021年のキーワード — 事業活動とSDGs

ŠDGsには社会がかかえる課題が包括的に網羅されており、その「持続可能な開発目標」とは要約すると、 「私たちの生活や地球を守りながら、さまざまな問題を解決して豊かな未来をつくるための目標」と言い換える ことができます。そのSDGsが、ビジネスの世界では経営リスクを回避し、新たなビジネスチャンスを獲得する

だん

から取

で

13

る な

節

電

8

節

水、

社

員

0 'n

福 組

利 ん

厚生

企

とつながって 業が行う行動

います

(図 3

は、

す

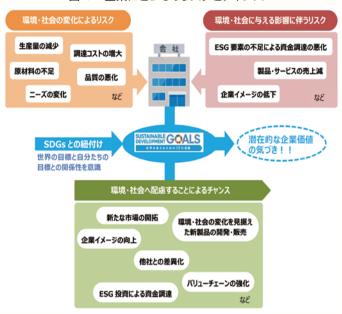
べてがSD

G

(体的なつながりを見てみ

ŧ

企業にとってのリスクとチャンス



出所:環境省「持続可能な開発目標(SDGs)ガイド第2版」

費者 することは 0 梱包 しよう。 W L 3 す 祉 Þ 産 ることがす か を  $\mathcal{O}$ 消 0 費形 5 あ 健 材 义 促 健 意識 4 進 0 たとえば、 5 康 康 す ゆ K 目 重 的 態 る年 標 12 る 配慮した設 量 を確 L な生 っでにS P 7 0) 齢 サイズを削 11 活 保する 持続 ょ لح 包装する 0 る を確 う D 0 す な ベ 計 G 実 可 保 が 7 能 は S Ļ ŋ 0 目 消 減 際 な

発展 (http://www.env.go.jp/policy/sdgs/ S D G s |参考日 境省HP するた め 活用ガイド đ ベ 、ての企 持続 第2版 可 業が持 能な 開 発目 続 的 標

株京都総合経済研究 査部長 究員 森 楢 本 舘 所

奨 孝 吾 寿

す。 業内 な事業! 取り とがあります 持続 将 か S かでしょうか 容を照ら 来 組 展開 0 可能な会社にする D の社会のニー Z = G ح S を し合わ 行う視り 0 0 ズをも満たす 目 な |標と自: が 点が必 ·ズだけ せ 0 てみ 7 社 た 11 よう 要 で 7 0) め る 事 で は な 13

など、企業の発展を追求するためのツールとしての 一面があることに注目が集まっています。

自社の事業内容とSDGsの各目標との紐づけを 行うことによって、ビジネスチャンスが見つかり、 潜在的な企業価値の気づきにつながります(図1)。

なビ 先 G G 0 .. の 取 0) か S S や多く 対応が 差別化を行うことが ジネスパ 取 5 を 7 'n 0) S D 組ん ŋ とつとなっ 資 普及により、 組み込ん のニーズとしてSD 組み Ô G で 条件としてSD 求められることも  $\dot{O}$ 1 をきっ 13 企業が経営にSD S 1 る でい 0 0) ナ 7 取り かも 、ます。 か 市 1 13 it 場 P ま す。 、競合先 組み 検 できる 新 討 G S G ま あ 引 D S S

> S D G s 紐 づけ .容と **(**)

(図 2 つつあ りま す

な

ぜ今SD

Gsな

め

か

高が

0

価

値

を

める 企業

時代とな

図 2 SDGsの活用によって期待できる4つのポイント

# < SDGs の活用によって期待できる 4 つのポイント >

#### ポイント 1 企業イメージの向上

だけ

で

ま

別な する

n は S

組 何 が

Z

係

Ł

S

D

関

せ

ん。

企 は 取 0) G

う事業そ

0 業 あ

b が ń

はもちろ

ん、

Š 0 行

> SDGs への取組をアピールすることで、多くの人に「この会社は信用できる」、「この会社で働いてみ たい」という印象を与え、より多様性に富んだ人材確保にもつながるなど、企業にとってプラスの効果を もたらします。

### ポイント 2 社会の課題への対応

SDGs には社会が抱えている様々な課題が網羅されていて、今の社会が必要としていることが詰ま っています。これらの課題への対応は、経営リスクの回避とともに、社会への貢献や地域での信頼獲 得にもつながります。

#### ポイント 3 生存戦略になる

取引先のニーズの変化や新興国の台頭など、企業の生存競争はますます激しくなっています。 今後は、SDGs への対応がビジネスにおける取引条件になる可能性もあり、持続可能な経営を行う 戦略として活用できます。

#### ポイント 4 新たな事業機会の創出

取組をきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、 今までになかったイノベーションやパートナーシップを生むことにつながります。

出所:環境省「持続可能な開発目標(SDGs)ガイド 第2版」

\*「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことで、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。 17のゴールと169のターゲットで構成されており、気候変動や格差など幅広い課題に対し、すべての国が関わって解決を目指します。

#### 図3 企業の事業活動におけるSDGsのゴールとの相関図

企画・設計

調達 (購買物流)

原材料および部品 7 より持続可能な代替

8 開発における No Net

生産・製造

輸送 (出荷物流)

販売 (流通)

消費・使用・廃棄

1 梱包材の重量やサイ ズの削減

2 リサイクル可能率と "循環性"の最大設計

3 製品ライフサイクル

4 消費者の健康に配慮

5 製品の重量やサイズ

"循環性"の最大設計

の環境配慮設計

した設計

の削減 6 リサイクル可能率と

設計

Loss や Net Gain サプライヤーとの関係

資源の準備

9 サプライヤーの管理 体制の構築と支援・育

10 地域(小規模)サブ ライヤーからの供給 11 持続可能なサプライ ヤーからの供給

生産拠点 12 立地決定における持

続可能性基準の考慮

生産工程 13 エネルギーや水の使 用量と排出量の削減 14 廃棄物管理の一元化 と最適化

革新的な流通経路

15 クラウドシッピング販売

16より消費者に近い小売業者の開発と支援・育成

車両の最適化

17 革新的な車両技術

18 代替燃料の使用

物流網と倉庫 19分散型流通ネットワークの検討

20 スマートでグリーンな建物配備 21 設備と輸送のネットワークの共有

輸送計画と実行

|22||輸送計画の最適化 (車両の高度利用や走行距離の減 小)

23より持続可能な輸送形態の使用 (インターモーダル 輸送等)

24 パリューチェーンの短縮 (調達においても同様)

**処分** 25 製品の環境に配慮し た処分の支援

マテリアルフローの循環 26 資源のリサイクル 27 資源の再利用

## 横断的取組

28パリューチェーンの可視化と改善(データの有効性と分析) 29 製品のトレーサビリティにおける技術の適用

労働基準

30 公正な賃金と労働者権限の実行

31 高い環境、健康、安全基準の実施

投融資

32 責任投資、環境格付融資、自然資本価 値評価

出所:環境省「持続可能な開発目標(SDGs)ガイド第2版」を加工して作成

#### 図 4 企業の事業活動におけるSDGsとのつながり(図3の一部を抜粋)

企画・設計	包装	1 梱包材の重量やサイズの削減	12 つくる責任 <b>こか</b> う責任	SDO	isとの関	連
	設計	4 消費者の健康に配慮した設計	3 fatolic 健康と福祉を			
調達 (購買物流)	およびお料品	7 より持続可能な代替資源の準備	12 つくる責任			
	サプライヤー	10 地域 (小規模) サプライヤーからの供給	2 机维を くくく	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 性A規(téntő まちづくりを	
生産・製造	生産工程	13 エネルギーや水の使用量と排出量の削減	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	9 産業と技術本新の 基盤をつくろう	11
販売(流通)・	最重のの	18 代替燃料の使用	7 エネルギーをみんなに もしてクリーンに	12 つくる責任 つかう責任		
消費·使用·廃棄	マテリアルフ	26 資源のリサイクル	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 takkijana zsocije	12 つぐる責任 つかう責任	
用·廃棄	マテリアルフローの循環	② 資源の再利用	<b>6</b> 安全な水とトイレ を世界中に	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 性み続けられる まちづくりを	12
横断的取組	労働基準	③ 高い環境、健康、安全基準の実施	8 機きがいる 経済成長も			

各目標の解説



飢餓を終わらせ、食料安全保 障及び栄養改善を実現し、持 続可能な農業を促進する



あらゆる年齢のすべての人々 の健康的な生活を確保し、福 祉を促進する



すべての人々の水と衛生の 利用可能性と持続可能な管 理を確保する



すべての人々の、安価かつ信 頼できる持続可能な近代的 エネルギーへのアクセスを確 保する



包摂的かつ持続可能な経済成長及 びすべての人々の完全かつ生産的な 雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク)を促進する



強靭 (レジリエント) なインフラ 構築、包摂的かつ持続可能 な産業化の促進及びイノ ベーションの推進を図る



包摂的で安全かつ強靭(レジ リエント)で持続可能な都市 及び人間居住を実現する



持続可能な生産消費形態を 確保する

出所:環境省「持続可能な開発目標(SDGs)ガイド第2版」より当社作成